



高杉晋作ら多くの著名人が来訪 幕末の儒学者・加藤桜老 (かとう・おうろう)

銅像建立前に造られたミニチュア。
笠間稲荷神社所蔵。これを元に
等身大の銅像が造られました。



尾崎行雄や岡倉天心を門弟に持つ、幕末に活躍した
笠間藩の儒学者・加藤桜老。笠間市内に建てられた
「十三山書楼」には、長州藩士・高杉晋作ら、彼を慕っ
た多くの著名人が来訪していました。

話を伺った笠間市史編さん
専門委員長の小室昭先生。
お世話になりました。



メダルの裏側を見ると笠間らし
く陶製であることが分かります。



銅像建立の際の記念メダル。



銅像建立の際に協力者らに贈呈された書物には十三山書楼の絵が掲載されています。

加藤 桜老は、幕末維新期に活躍した笠間藩の儒
学者です。文化8年(1811年)、水戸藩士・佐藤政祥
の子として水戸市浜田で生まれましたが、文化14
年(1817年)、7歳の時に、親類であった笠間藩士・
加藤忽蔵の家に来て、後に養子になります。藩校時
代にその学識の高さが認められ、18歳の時には早
くも都講(講師)を務めるようになりました。そして、
さらに学問を深めるために、水戸の会沢伯や藤田東
湖から水戸学、江戸の平田篤胤(あつたね)から儒学
や神道、そのほか雅楽、兵学、砲術などを学びます。
幅広い知識を身に付けた加藤桜老は安政3年
(1856年)、筑波・葦穂・我国・加波・難台など十三
の山々が見えることで名付けられた「十三山書楼」
を笠間市の御旗前に建築。1階は青年たちの学習の
場所、2階は書齋で国事を討論する場所としました。
そこへは、長州藩士・高杉晋作など、桜老を慕う数々
の志士や学者が来訪していました。後に、長州藩に

招かれ山口で活躍します。晩年は、東京に大同学会
という学校を建て、多くの子弟の教育にあたりまし
たが、明治17年(1884年)、東京の佐藤復宅でその
生涯に幕を閉じます。彼の門弟としては、尾崎行雄
や岡倉天心といった大物が名を連ねています。
十三山書楼は後に、現在の笠間稲荷神社付近へ移
築されましたが、昭和9年、隣接する娯楽上演施設
「義孝座」からの出火で焼失してしまいました。そ
して同年、彼の功績を称え、佐白山の山麓公園に銅
像が建てられます。銅像は桜老53歳の時に、感激
のあまり京都の三条の橋で土下座して、初めて見る
御所を拝んでいる時のことを表現した独特のもので、
尊王論を良しとしていた彼の人生観を見事に表現し
ていました。この銅像建立時、陶製の記念メダルと
十三山書楼についての書物が支援者に贈呈されてい
ます。銅像は戦時中の昭和18年頃、物資不足の軍
部に差し出してしまい、現在は残っていません。

笠間再発見!



森の中にひっそりと佇む小林さんご夫妻の工房。右側のプランコは一富美さんが作品の構想を
練る時によく利用するのだとか。愛猫と遊ぶ時もあります。いや、そちらの方が多い?(笑)



気持ちを込めること
が大切なんです。

さすがプロだなあ...



陶芸作家の小林浩さん・一富美さんご夫妻。作風は全然違いますが、仲睦まじいお二人です。



プロの作家が直接指導。これだけでも貴重な体験です。

陶芸作家 小林 浩さん、小林一富美さんを訪ねて 旅行プラン「笠間発見伝」で楽しむ陶芸体験



笠間観光協会が主催する旅行プラン「笠間発見伝」
の中には、陶芸体験が体験出来るコースがいくつか
あります。旅行プランに協力いただいている陶芸作
家、小林浩さん(青瓷を中心に伝統的な作品を制作)、
一富美さん(小人をモチーフとした焼メの陶人形を
制作)ご夫妻の工房へお伺いし、体験取材をしてしま
した。ホームページのプラン紹介に添えられている
メッセージには「木々の香り、木漏れ日、鳥のさえず
りを感じながら、私たちの工房で心ゆくまで陶芸を
楽しんでいただけます」とあります。実際にお伺いす
ると、工房は森の中にひっそりと佇み、自然と一体化
した「ふしぎの森の仲間たち(小さな陶人形たち)」が
優しく出迎えてくれました。体験前に工房の展示室
でたくさんの小人たち(陶人形)のランプの光に囲ま
れて、一富美さんの点てるお茶をいただきました。と
てもファンタジックで、ここを訪れる楽しみの1つ
になりそうです。体験時間は半日以上かかるので、

ちょっと長めと言えます。だからこそ到達出来る境
地があります。物作りに没頭する喜びとでもいうの
でしょうか。心静かに1つのことに集中する体験は、
日常生活の中ではなかなか出来るものではありません。
ご夫妻の指導はとっても丁寧で、初心者でも安心
して体験が出来ました。技術的なことに限らず、何気
ない会話の中に、お二人の創作活動の神髄といえる
部分が、優しく伝わってきます。日常を離れて、自分
への贈り物作り、大切な人への贈り物作りを楽しみ
たい人に、おすすめの旅行プランです。

こちらが今回の体験取材で仕上がった作品。自分
にとっては世界に1つだけの最高の作品です!

【今回紹介した旅行プラン「笠間発見伝」】 問/笠間発見ツアーズ tel 0296-72-9255
抹茶碗を作ろう! 小林浩さんプロデュース
自分だけの手のぬくもりのある逸品! (桐箱付)
料/お一人 13,750円(タクシー1台)~
午前コース 9:30~13:30、午後コース 12:30~16:30
陶ランプを作ろう! 小林一富美さんのファンタジー感じる工房で!
料/お一人 23,750円(タクシー1台)~
午前コース 9:30~15:00、午後コース 12:30~17:30

秋のイベント情報

第4回 笠間アートのまぢめぐり 11/28(日)まで開催中

- 1 笠間日動美術館
- 2 茨城県陶芸美術館
- 3 春風萬里荘
- 4 笠間稲荷美術館



を巡るスタンプラリー。すべてのスタンプを集めると各館の招待券として利用できます。
問/茨城県陶芸美術館 tel 0296-70-0011

笠間日動美術館 問/ tel 0296-72-2160
http://www.nichido-garo.co.jp/museum/

1

企画展 「北大路魯山人展」
～11/28(日)

9:30～17:00(入場は 16:30 まで)
料/大人 1,000 円、大高生 700 円、小中生 500 円、
65 歳以上 800 円 休/毎週月曜
(但し9/20、10/11、11/1は開館、9/21、10/12は休館)

特別展示「画帖をひらく 藤島武二展」
～11/14(日)

場/フランス館 1F 長谷川仁・林子記念室
特別展示「新しい記憶のカタチ～ニューヨーク現代美術展～」
～11/14(日) 場/日本館 1F

講演会「みんなの魯山人」講師/竹腰長生氏
10/17(日) 14:00～15:00 場/企画展示館 2F

「魯山人と笠間の秋 天満敦子ヴァイオリンコンサート」
(クラブツーリズム共同企画)

11/18(木) 18:00～ 場/企画展示館 1F

茨城県陶芸美術館 問/ tel 0296-70-0011
http://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/

2

企画展「人間国宝と古陶一對峙する眼と手」
9/18(土)～11/21(日)

9:30～17:00 (入場は 16:30 まで)
料/一般 700 円、高大生 500 円、小中生 250 円
休/毎週月曜 (但し 9/20、10/11、11/22 は開館、
9/21、10/12 は休館)

ワークショップ「人間国宝の手わざをたどる一練上」
10/9(土) 10:30～、13:30～

料/ 500 円 場/オープンギャラリー

美術講演会 講師/十四代 酒井田柿右衛門氏
10/17(日) 13:30～(聴講無料・先着 150 名)

「人間国宝茶会」人間国宝の茶碗で、お茶を一服。
10/24(日) 11:00～ 料/ 500 円 (先着 80 名)

ミュージアムコンサート 11/13(土) 入場無料

春風萬里荘 問/ tel 0296-72-0958
http://www.nichido-garo.co.jp/shunpu/

3

茶会&ギャラリートーク 11/20(土) 10:00～16:00

笠間稲荷美術館 問/ tel 0296-73-0001
http://www.kasama.or.jp/

4

屏風絵展 10/16(土)～11/28(日)
9:00～16:30 (入館は 16:00 まで)

料/大人 300 円、学生 200 円、子供 100 円

笠間稲荷神社 問/ tel 0296-73-0001
http://www.kasama.or.jp/

第 103 回 笠間の菊まつりオープニングイベント
10/16(土) 9:30～ 場/笠間稲荷神社楼門前

かさま落語会 出演/立川談笑、林家二楽、高田文夫
10/16(土) 15:00～ 料/前売 3,000 円、当日 3,500 円

場/笠間稲荷神社嘉辰殿
問/ツナカワ tel 0296-72-7127

大菊花展及び市民菊花展
10/16(土)～11/23(火・祝) 6:00～日没

場/笠間稲荷神社境内

菊人形展 大河ドラマ「龍馬伝」全 13 景
10/16(土)～11/23(火・祝)

8:30～16:30 (入場 16:00 まで)
※初日 (10/16) のみ 11:00～

料/大人 (高校生以上) 800 円、小中生 400 円
場/笠間稲荷神社特設会場

私の好きな笠間画壇コンクール
10/16(土)～11/23 (火・祝) 8:30～16:30

場/笠間稲荷神社特設会場 (菊人形展会場内)

神事 流鏝馬 (やぶさめ)
11/3(水・祝) 10:00～、14:00～

場/笠間小学校前特設馬場

かさま・菊あかり回廊
11/6(土)・11/7(日) 17:00～20:30

場/笠間稲荷神社境内、笠間稲荷門前通り商店街
問/笠間市商工観光課 tel 0296-77-1101

NHK 大河ドラマ「龍馬伝」全国巡回展
11/13(土)～11/23(火・祝) 場/笠間稲荷神社嘉辰殿

大河ドラマ制作風景のメイキングビデオ放映と、
実際に使用された衣装・小道具、パネル等の展示。

奉納 笠間示現流居合抜刀術
11/13(土) 11:00～ 場/笠間稲荷神社拝殿前

奉納 大和古流
11/14(日) 10:00～ 場/笠間稲荷神社拝殿前

舞楽祭 11/21(日) 10:00～、14:00～
場/笠間稲荷神社拝殿前特設舞台

假屋崎省吾の世界
11/23(火・祝) 10:00～ 場/笠間稲荷神社周辺

華道家・假屋崎省吾氏によるフラワーデモンスト
レーション&トークショー。
問/笠間市商工観光課 tel 0296-77-1101

studio ZWEI Vol.5 (鍛冶) 9/23(木・祝)～10/3 (日)

飯沼耕市作陶展 9/23(木・祝)～10/3 (日)

大貫博之陶展一折々の花一 10/6(水)～10/17 (日)

川口聡一作陶展 10/6(水)～10/17 (日)

笠間工芸の丘 茨城工芸会展 10/20(水)～11/14 (日)

木とフェルト展 11/17(水)～12/5 (日)

たのしみのある空間展
(絵画・陶芸・木工・彫金・染織・革・ジュエリー)
11/17(水)～12/10 (金)

出雲大社 常陸 問/ tel 0296-74-3000
http://www.izumotaisha.or.jp/

秋季大祭 10/17(日) 11:00～

出雲屋敷祈念祭 11/23(火・祝) 8:00～

ご遷座祈念祭・龍蛇神祭 12/16(木) 17:00～

年越大祓祭 12/23(木・祝) 14:00～

●かさまの粹一秋の陣 9/28(火)
笠間市の生産者による、農産物等の展示即売。

場/パークスガーデンプレイス
問/笠間市農政課 tel 0296-77-1101

●水戸信用金庫 presents 欽ちゃんリーグ
ゴールデンチャレンジ 2010

10/2(土) 10:00～、14:00～ 場/笠間市民球場

料/S席:前売 1,500 円(当日 1,800 円)、A席:
前売 1,000 円(当日 1,300 円)

問/茨城 GG つくば応援団実行委員会事務局 tel 029-851-2886

●第 4 回 かさま新栗まつり
10/2(土) 9:00～16:00、10/3(日) 9:00～15:30

場/市民センターいわま
問/笠間市農政課 tel 0296-77-1101

●第 13 回 笠間焼フェア
10/9(土)～10/11(月・祝) 10:00～17:00

場/笠間工芸の丘特設会場
問/笠間焼協同組合 tel 0296-73-0058

●BIG BAND PLCNIC
10/11(月・祝) 12:00 開演

場/笠間芸術の森公園
問/ビックバンドピクニック in 笠間実行委員会
(渡辺) tel 090-3318-7480

●ラ・フェスタ・ミッレミリア 2010
10/12(火) 7:00 頃通過予定

場/笠間稲荷門前通り (国道 355 号)
問/笠間市商工観光課 tel 0296-77-1101

●かさま狐の嫁入り 10/16(土) 16:00～
場/笠間稲荷神社付近 ※荒天時は翌日

問/山中写真館 tel 0296-72-0164

●おいなりサミット 2010
第 5 回 笠間のいなり寿司コンテスト

10/17(日) 13:00～ 場/笠間稲荷神社稲光閣
問/笠間市商工観光課 tel 0296-77-1101

●ふあっしょん抄
10/22(金) 11:00～15:00 ※雨天決行

場/笹目宗兵衛商店中庭

●ふるさとまつり in かさま
10/23(土) 9:00～16:00・10/24(日) 9:00～15:30

場/笠間市みどりの広場 (旧畜産試験場跡地)
問/笠間市商工会 tel 0296-72-0844

●いなだストーンエキシビジョン 2010
10/22(金)～11/3(水・祝) 10:00～17:00

場/東京ミッドタウンガーデン
10/30(土)～11/3(水・祝) 9:00～16:00

場/笠間芸術の森公園イベント広場
問/稲田石材商工業協同組合 tel 0296-74-2049

●第 21 回 匠のまつり
10/30(土)～11/3(水・祝) 9:00～16:00

場/笠間芸術の森公園イベント広場
問/笠間観光協会 tel 0296-72-9222

●いばらきストーンフェスティバル 2010
10/30(土)～11/3(水・祝) 9:00～16:00

場/笠間芸術の森公園イベント広場
問/茨城県石材業協同組合連合会 tel 0296-75-5458

●笠間骨董我楽多市 10/31(日)～11/3(水・祝)

場/笠間稲荷神社前 笹目酒造裏駐車場
問/笠間観光協会 tel 0296-72-9222

●六所神社祭礼 11/5(金)～11/7(日)

問/笠間観光協会 tel 0296-72-9222

●笠間の菊まつり記念事業チャリティーコンサート
鳥羽一郎と仲間たちの集い…高野公男を詠う

11/6(土)受付 14:00～ 料/ 13,000 円(全席指定)

場・問/パークスガーデンプレイス tel 0296-78-1122

●常陸の國 鞆祭 (ふいごまつり) 11/8(月) 11:00～

場/天正宮公誠殿境内 (岩間地区)

問/笠間観光協会 tel 0296-72-9222

●おいなりサミット 2010
第 4 回 ひよひやく選手権～ワンコイングルメ王決戦～

11/13(土)・11/14(日) 10:00～15:00

場/笠間稲荷神社大型車お祓い所
問/笠間市商工観光課 tel 0296-77-1101

●「登り窯で焼こう！」登り窯焼成
11/16(火)～11/19(金) 予定

場・問/笠間工芸の丘 tel 0296-70-1313

●天狗の夜まつり&ファンタジーナイト
11/20(土)・11/21(日) 17:30～21:00

場/岩間すずらんロード (岩間駅前通り)
問/笠間市商工会岩間事務所 tel 0299-45-5711

●ワークショップインギャラリーロード
11 月下旬～12 月中旬 場/ギャラリーロード

笠間のギャラリーロードに集う 12 店舗 (ギャラ
リー、飲食) が様々なワークショップを開催いた
します。

問/グラスギャラリー SUMITO 梅本 tel 0296-72-2104

●第 15 回 笠間観光フォトコンテスト作品募集
応募期限 12/1(水) まで

問/笠間観光協会 tel 0296-72-9222

●やきもの通り登り窯まつり 12/3(金)～12/5(日)

場/やきもの通り奥田製陶所
問/奥田製陶所 tel 0296-72-0717

●陶のオルゴール展 12/4(土)～12/25(土)

場/陶の小径 問/やまさき陶苑 tel 0296-72-6865

●第 5 回 かさま陶の里マラソン大会 12/19(日) 9:00～

場/笠間芸術の森公園
問/笠間市スポーツ振興課 tel 0296-77-1101

●悪態まつり 12/19(日) 場/飯綱神社

問/笠間観光協会 tel 0296-72-9222

あたご天狗の森 スカイロッジ 問/ tel 0299-45-6622
http://www.kasama-kankou.jp/atago_skylodge/

お鍋でぽっかぽかキャンペーン
12/1(水)～12/17(金)、H23.1/11(火)～3/18(金)

の平日限定 (土曜、祝前日は除く) ※要予約 (3
日前まで) 料/ 4 人棟 15,100 円、6 人棟 22,600
円、12 人棟 37,800 円

宿泊されたお客様にお鍋を無料でサービス! ピリ
辛キムチ鍋、ヘルシー鶏鍋、みそ風味寄せ鍋の 3
種類から選べます。

クリスマスプラン
12/18(土)～12/26(日) ※要予約 (3 日前まで)

料/ 4 人棟 21,800 円、6 人棟 31,800 円、12 人棟
54,800 円

笠間の人気スイーツ店「グリユイエール」プロ
デュースのクリスマスケーキとディナー付プラン。

●栗の家 骨董市 毎月第 1・3 日曜日 6:00～15:00

場・問/栗の家 tel 0299-45-5124
(※悪天時 誠屋 090-1660-3460)

●笠間いきいき市場
毎月第 3 日曜日 9:00～15:00

場/笠間市みどりの広場 (旧畜産試験場跡地)
問/北山公園管理事務所内いきいき市場事務局
tel 0296-78-3911

メイド・イン・カサマ

MADE IN KASAMA



用途に応じて必要な笠間火器を選びましょう。



藤本均定成さん作のタジン鍋。おいしい鍋料理が出来ます。



昨年の「笠間火器～EAT & CRAFT 街なか～」の様子。色々な種類の耐熱陶器が展示されていました。

耐熱陶器の「笠間火器」でおいしい料理 素材の味をやさしく引き立たせます。

笠間火器をご存知ですか？ ひとことという「耐熱陶器」です。普通の陶器では、直接、火にかけたり、電子レンジで使うことは難しかったのですが、これを、耐熱用の粘土や釉薬の研究開発により、耐熱陶器の生産ができるようになりました。国の伝統的工芸品に指定されている笠間焼ですが、古い歴史に育まれてきた伝統に新たな技法が加わり、「笠間火器」を開発したことで、これまでは無かった土鍋や陶板など、新たな商品を生み出しているのです。

昨年の9月19日から23日、笠間焼協同組合の主催による「笠間火器～

EAT & CRAFT 街なか～」が、笠間市内で開催されました。組合会員によるそれぞれの用途を考えた新しいデザインの耐熱用食器が展示販売されたほか、地元で採れた農産物と笠間火器で調理した料理の提案も行われ、「素材の味を引き立たせる笠間火器」として、観光客の皆さんに好評を博しました。また、茨城県内の老舗料理店による、新作耐熱食器を使ったデモンストレーションも実施され、話題を呼びました。笠間火器のPRは笠間市内にとどまりません。今年の秋は笠間の観光PR事業の一環として、東京有楽町にある(財)地域活性化セ

ンター「ふるさと情報プラザ」において「笠間火器」のPRを行います。「笠間の秋をまるかじり」と題したこのイベントは、9月13日から15日までの3日間開催。さらに、笠間市内では今年も、9月18日から3日間、2回目となる笠間火器のイベントを、さらにグレードアップして開催します。

【その他出店予定】
商店街と地方都市との交流物産展
11/5(金) 10:00～21:00
11/6(土) 10:00～19:00
場所：赤坂サカス放送センター前広場
笠間火器、栗などの農産物・笠間土産物を販売。

【笠間火器についての問い合わせ】
笠間焼協同組合 (tel 0296-73-0058)
http://www.kasamayaki.or.jp/



小沢 敦…茨城県初の観光推進マネージャー。大手旅行代理店より笠間市へ出向中。

小沢に訊け！

茨城空港について～産業視察旅行誘致で訪日客を笠間へ～

色々な視点で良くも悪くも話題に成っている茨城空港は、開港して半年が過ぎました。定期路線は仁川便と神戸便の2路線。プログラムチャーターで運行開始し、定期化される可能性が高い上海便。これらが現行の茨城空港就航便の実態です。そして仁川便は、4～7月までの搭乗率は茨城発51～64%、仁川発59～83%のレンジで推移しているそうです。茨城空港から入ってくる訪日観光客を誘致すべく、県内各地の自治体や観光協会等が昨年から数回にわたり韓国の旅行会社との商談会を通じPRを行ってきましたが、半年過ぎた今、目立った実績を上げた話は聞かれません。なぜ、実績が出ないのか？理由は簡単です。韓国や中国のお客

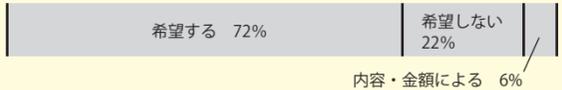
様は温泉・ゴルフ・スキー・ショッピング等を求めます。これらの要素が他県、東京などに比べ茨城の魅力が弱いということです。最近でこそ韓国入りピーターのお客様は日本の地方を回ることに興味を持ち始めており、その面では笠間も可能性があります。訪日観光客で経済効果を得る為には宿泊をしてもらう、そのためのインフラ整備には相当な投資が必要でちょっと慎重になります。加えて海外の2路線が70%の搭乗率で220人、これが毎日維持できるだけの魅力創出を受地としてどうするか？さらに羽田や成田が今後大幅に発着枠を増やす流れの中で、茨城空港が就航路線を面的に増やすことは簡単ではないこと、このような理

由で残念ながらネガティブになってしまいます。だから切口変える。つまり、競争力のある資源を使って訪日客を誘致していこうと考えます。その答えは産業視察旅行の誘致…笠間には石材・窯業・農業といった優れたテクノロジーがあり、それを指導・サポートする組織があり、美術や芸術のインテリジェンスもあります。この点においては、他県に優るものがある。産業視察誘致は、生産者団体や協同組合という組織を対象に明確にアプローチすることが出来る点でも誘致活動がしやすいと考えます。はじめは視察誘致、次に相互交流などから観光へ発展させ経済効果を作り出す。そして、この対象は茨城空港のみではなく、世界中から羽田・成田に入ってくる訪日客を対象にすることという考え方です。勿論、簡単ではない課題もあります。視察というものは技術の流出に繋がる点などがあるわけです。しかし、その様な問題は組織づくりから始めていく中で解決できる課題ではないかと考えているところです。

笠間ファン倶楽部有料会員制度の導入について

笠間ファン倶楽部では、昨年、有料会員制度の導入についてニーズ調査を行いました。その結果、特典を付けた場合、「有料会員制度を希望する」と回答した方が72%、「有料会員制度を希望しない」と回答した方が22%、「内容・金額による」と回答した方が6%という結果となりました。その結果を踏まえ、有料会員向け特典の充実やHPのリニューアルなどを行うとともに、有料会員制度の導入を実施することとなりました(無料の会員コースもあります)。会員種別の変更についての通知は今年度中に発送いたします。会員の皆さまには会員種別を選択していただきますので、ご回答くださいますようお願いいたします。

【特典付有料会員制度を希望する？ しない？】



平成22年度笠間ファン倶楽部体験事業

今年度も皆様楽しんでいただける体験事業を実施していきたいと考えています。2月には、デトックス・ヘルシーツアー(仮称)も予定していますので皆様お楽しみに！

- 8月～12月実施 とことん手づくりそばづくり体験
 - 8月28日(土) そばの種まき&My 箸づくり
 - 11月6日(土) そばの刈り取りと脱穀
 - 12月4日(土) そば打ち&My 箸袋づくり
 - ※再募集：10月15日(金) メ切、2回セットで5,000円
- 10月9日(土) 実施 栗拾い&かまど炊き

栗拾いと新米を使ったかまど炊き体験

申込期限：9月29日(水) 参加費：1人2,000円

<今後の予定>

- 2月実施予定 デトックス・ヘルシーツアー(12月募集予定)
 - ・座禅・ヘルシー料理・ハイキングなど…健康を意識したプランを検討中！

FAN FAN VOICE ～読者の声～

■先日陶芸美術館を訪れました。天候に恵まれ、筑波の峰と市街地が見渡せる大地はゆるやかな傾斜をなし、青空を仰ぎながらの登板は心を開放されました。素晴らしい多くの作品に触れ、清々しい時間を過ごす事ができ、この地へ越してきたくなりました。陶芸を趣味として楽しんでいるのですが、創作意欲の励みとなりました。これからも度々当地を訪ねたく、楽しみにしております。(埼玉県・女性)

■笠間工芸の丘にのろくろ体験をしに行こうと考えていたところ、笠間ファン倶楽部の存在を知りました。HP等を拝見して、とても素晴らしいところであると知りました。ぜひ、このファン倶楽部に入って、笠間という街を知ってみたいです。(神奈川県・女性)

■旧友部町出身の知人に何度か笠間に連れて行ってもらいました。工芸の丘、つつじまつりに行きましたが、今度はぜひ、イチゴ狩りをしてみたいです。(千葉県・女性)

■とにかく笠間焼が好きです。時間があると行ってしまいますが、もっと笠間のことが知りたいです。ちなみに、普段使っている味噌は笠間で作られたものです。稲荷神社のそばのバター饅頭も好きです。(茨城県・女性)

GOOD SHOP 観光客が選んだおすすめショップ INFORMATION

☺ カフェごはん風寿司ランチが好評



寿司・割烹 千成

住/笠間市大田町1088-3
電/0296-77-2800
営/11:00～13:30、16:00～21:00
休/月曜(祝日の場合は営業)
駐車場完備(大型/バス可)

創業 45 周年を迎えた伝統の寿司の味わいを守りつつ、オリジナルスイーツとのコラボレーションで話題のお店。笠間焼の器を使ったカフェごはん風寿司ランチ(1,260円)が好評です。ランチはにぎりのほかに、ミニカルパッチョ、シフォンケーキ、あら汁が付きます。ほかにも、常陸牛の入ったシューサンド(525円)などの新メニューがあります。



☺ おすすめ本格ビーフシチュー



洋食屋 SUN

住/笠間市笠間1621
電/0296-73-0090
営/11:30～15:00、18:00～21:00
休/不定休
駐車場完備

東京の老舗レストランで15年修行を積んだ田崎シェフが、両親の経営する「昭光亭」に隣接してオープン。自慢の料理はデミグラスソースだけで10日間もかけてつくるビーフシチュー(1,450円)とフワフワ卵のオムライス(950円)。ランチタイムのセットはステーキ丼など4種類(1,050円～)から選べます。本格コース料理のディナーもおすすめ！

